

黄色ブドウ球菌選択分離用

“KBM” 変法卵黄加マンニット寒天培地



組成	精製水1L当り
ペプトン	10.0 g
肉エキス	5.0 g
マンニット	10.0 g
塩化ナトリウム	40.0 g
塩化リチウム	5.0 g
フェノールレッド	0.025 g
寒天	15.0 g
選択剤	0.025 g
卵黄	20.0 mL

pH 7.4±0.2

Staphylococcus aureus NBRC 13276

【培養条件】好気環境下、35℃、24時間培養

<特徴>

- ❖ “KBM” 変法卵黄加マンニット寒天培地は、卵黄反応及びマンニット分解性を鑑別点とした、*Staphylococcus aureus*(黄色ブドウ球菌)の選択分離培地です。
- ❖ 選択剤及び高濃度に添加された塩化ナトリウムにより、ブドウ球菌以外の大部分の細菌は発育が抑制されます。
- ❖ 従来の卵黄加マンニット食塩寒天培地と比較して塩化ナトリウムの量を低減しています。そのため発育困難であった損傷菌なども旺盛に発育するようになりました。
- ❖ 卵黄が添加されているため、卵黄反応による鑑別が可能です。*S. aureus*は卵黄反応陽性の為、発育部周辺を白濁させます。
- ❖ *S. aureus*はマンニット分解菌のため黄色コロニーを形成します。マンニット非分解菌はコロニーがピンク～赤色になります。

製品コード	製品名	包装	価格	貯法	有効期限
43000	“KBM” 変法卵黄加マンニット寒天培地	10枚/袋	¥1,800	冷暗所 (2-10℃)	180日



KOHJIN BIO

コージンバイオ株式会社 培地の開発・製造・販売

〒350-0214 埼玉県坂戸市千代田5-1-3

TEL:(049)284-3781(代)

FAX:(049)284-4784

e-mail: info@kohjin-bio.co.jp

URL <http://www.kohjin-bio.co.jp>